

都道府県教育委員会教育長様
区市町村教育委員会教育長様
都道府県社会科教育研究会会長様
都道府県学校長様
社会科教育関係者様

令和5年9月吉日

全国小学校社会科研究協議会 会長 和田 幹夫
東京大会実行委員長 増田 亮

第61回全国小学校社会科研究協議会研究大会
第22回関東地区小学校社会科研究協議会研究大会
令和5年度東京都小学校社会科研究会研究発表会

東京大会のご案内 **最終案内**

大会
主題

社会とつながり未来を創る子供の育成

～社会的事象の見方・考え方を働かせ、主体的に問いを追究する学習を通して～

2023

令和5年

11月

9日

【全体会】

13:00～16:45

会場：浅草公会堂

10日

【会場校別研究会】

8:50～16:30

会場：都内4会場校



ALL TOKYO! 2023

東京大会



東京都小学校社会科研究会
会長 和田 幹夫



皆様におかれましては、新型コロナウイルス感染症の5類移行を踏まえ、教育活動のさらなる充実に向けてご多用な日々をお過ごしのことと存じます。

さて、世界全体が混迷し、予測困難な時代を生きる子供たちに、主体的に考え判断し、様々な立場の人々と共に持続可能な社会などよりよい社会の形成に参画するための資質・能力は必要不可欠のものであり、その育成のために社会科の果たす役割は非常に大きいものがあると考えます。東京都小学校社会科研究会では、令和2年度より研究主題を「社会とつながり未来を創る子供の育成～社会的事象の見方・考え方を働かせ、主体的に問いを追究する学習を通して～」と設定し、主題の実現に向けて、学習指導要領の分析及び子供の学びのプロセスに基づく単元構想と、授業づくりの手だてを二本の柱として、研究に取り組んでまいりました。本研究会、4つの会場校、都内各地区が一丸となり、コロナ禍の中で様々な制約がかかる中でも、「研究の歩みを止めない」を合い言葉に、内容や方法を工夫しながら授業実践を積み重ね、地道に研究を深めてまいりました。

この度、ささやかではありますが、その成果とこれからの社会科授業のあり方について、東京都全体で全国に発信していきたいと考え、以下のとおり、第61回全国小学校社会科研究協議会研究大会を4年ぶりの対面参集形式で、この東京で開催いたします。

つきましては、公務ご多用の折とは存じますが、ぜひ、全国の皆様方にこの東京にお越しいただき、ご指導ご助言を賜るとともに、これからの社会科学習のあり方について議論を深められたら幸いと願い、ご案内申し上げます。大勢の皆様のご参会を心よりお待ちしております。

なお、今後の社会状況によっては、大会運営の方法を変更させていただくことがございます。その際は、ホームページにてご案内いたしますのでご了承ください。



都小社研
ホームページ



全小社研
ホームページ

主催

全国小学校社会科研究協議会
関東地区小学校社会科研究協議会
東京都小学校社会科研究会

後援

文部科学省
東京都教育委員会
台東区教育委員会
新宿区教育委員会
小金井市教育委員会
中央区教育委員会
世田谷区教育委員会
全国連合小学校長会
東京都小学校長会
東京都小学校教育研究会連合

指導講評

文部科学省初等中等教育局教育課程課教科調査官 小倉 勝登先生

記念講演

演題「江戸という時代」

東叡山輪王寺門跡門主・寛永寺貫首 浦井 正明先生
東京学芸大学名誉教授 大石 学先生
徳川林政史研究所特任研究員 浦井 祥子先生(進行)



浅草寺

講師

全体講師

全体会場 文部科学省初等中等教育局教育課程課教科調査官 小倉 勝登先生

会場別指導講師

第1会場 新宿区立四谷小学校 大妻女子大学教授 澤井 陽介先生
第2会場 小金井市立小金井第一小学校 東京学芸大学教授 櫻井 眞治先生
第3会場 中央区立日本橋小学校 國學院大學教授 安野 功先生
第4会場 世田谷区立代沢小学校 白百合女子大学教授 中田 正弘先生

大会日程

会場案内マップは、P.14-15をご覧ください→

第1日 令和5年11月9日(木) 13:00~16:45 ■会場:浅草公会堂

12:30	13:00	14:00	15:10	16:45
受付	開会行事	全体会 大会主題提案 指導講評	記念講演	閉会

第2日 令和5年11月10日(金) 8:50~16:30 ■会場:都内4会場校

8:35	8:50	9:35	9:40	10:25	10:40	11:35	12:05	13:05	14:25	14:40	16:30
受付	生活科等 授業公開	移動	公開授業	移動	全体会 会場校提案	指導講評	昼食	学年別授業研究会	移動	学年別課題研究会	

研究概要

大会主題「社会とつながり未来を創る子供の育成」及び副主題「社会的事象の見方・考え方を働かせ、主体的に問いを追究する学習を通して」の実現に向けて、教材開発や教材分析などの単元構想と、授業づくりの手だての工夫の2つの側面から、単元の構想や本時の授業設計に重点をあてて研究を進めてきました。

1 単元構想

教材開発

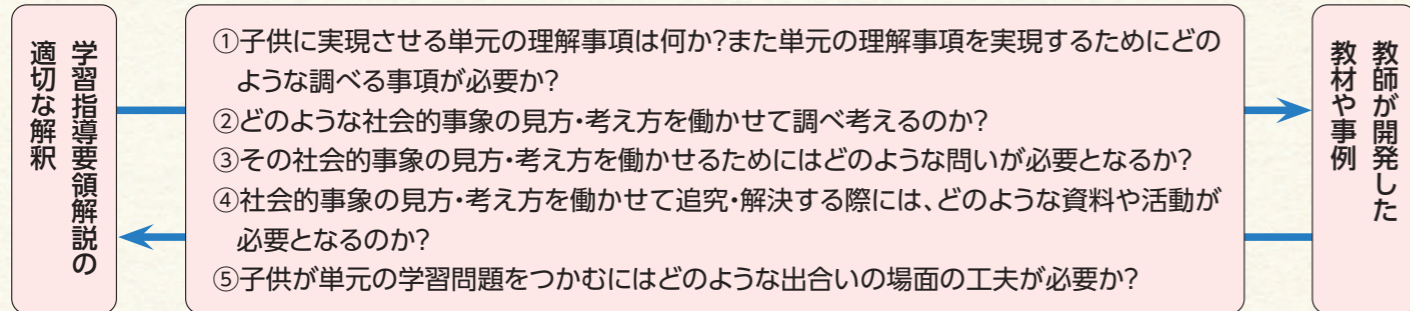
社会科の学習では、目標を実現するために、指導者が適切な観点に基づいて、実社会から事例や教材を選択し、子供たちに出合わせます。教材開発のポイントを以下の3つに焦点化します。

教材開発の3つのポイント

- 社会とのつながりを意識できる教材
- 東京らしさやよさを感じ、都民としての誇りがもてる教材
- 人の営みや働きに共感できる教材

教材分析

学習指導要領解説文を参照に「知識」「見方・考え方」「問い」「資料」の4つの観点を手がかりに、開発した教材を分析します。そして、子供の学びのプロセスに即して、単元を構想します。



なお、問題解決的な学習の基本的な過程を、「つかむ→しらべる→まとめる→つなぐ」とし、「つなぐ」段階は、学習指導要領の内容の取扱いに発展や選択・判断に関わる記載がある単元を中心に設定します。そこでは、社会に見られる課題を把握し、学んだことを基に、その課題の解決について構想し議論していく学習を展開します。たとえ「つなぐ」段階の設定がなかったとしても、「しらべる」段階や「まとめる」段階において、社会に見られる課題の解決に取り組む人々の営みを考える学習や、学習したことの意味を振り返ったり、生活や他の学習に生かしていけそうなことを考えたりする学習を行っていくことが、「社会とつながり未来を創る子供の育成」を目指す上で有効であると考えます。

2 授業づくりの手だて

■ 授業づくりの手だて①: 主体的に問いを追究する工夫

授業づくりの第1の手だてとして、「主体的に問いを追究する工夫」を位置付けました。特に、学年などの発達段階や学習内容の特性に応じて、「問題意識が高まり問いが生まれる社会的事象との出会いの工夫」「予想や学習計画立案と子供の思考に即した問いの構成の工夫」「調べる対象、資料や方法を子供が選んで追究する展開や学習活動の工夫」に重点を当て、研究に取り組んできました。

■ 授業づくりの手だて②: 見方・考え方が働く学習活動の工夫

授業づくりの第2の手だてとして、「見方・考え方が働く学習活動の工夫」を位置付けました。特に、学年などの発達段階や学習内容の特性に応じて、「視点に着目して問いについて調べる学習活動の工夫」「比較・分類・総合・関連付けて考察する学習活動の工夫」「社会に見られる課題の解決や関わり方について議論し考えを高め合う学習活動の工夫」に重点を当て、研究に取り組んできました。

■ 授業づくりの手だて③: 子供の学びを確かにする評価の工夫

授業づくりの第3の手だてとして、「子供の学びを確かにする評価の工夫」を位置付けました。特に、「3観点による評価計画の作成」「指導と評価の一体化を図る(教師が指導に生かす)ための評価の工夫」「子供が自分の学びを振り返り、次の学びに生かす評価活動の工夫」に重点を当て、研究に取り組んできました。

研究構想図

研究主題
目指す子供像

社会とつながり未来を創る子供の育成 ～社会的事象の見方・考え方を働かせ、主体的に問いを追究する学習を通して～

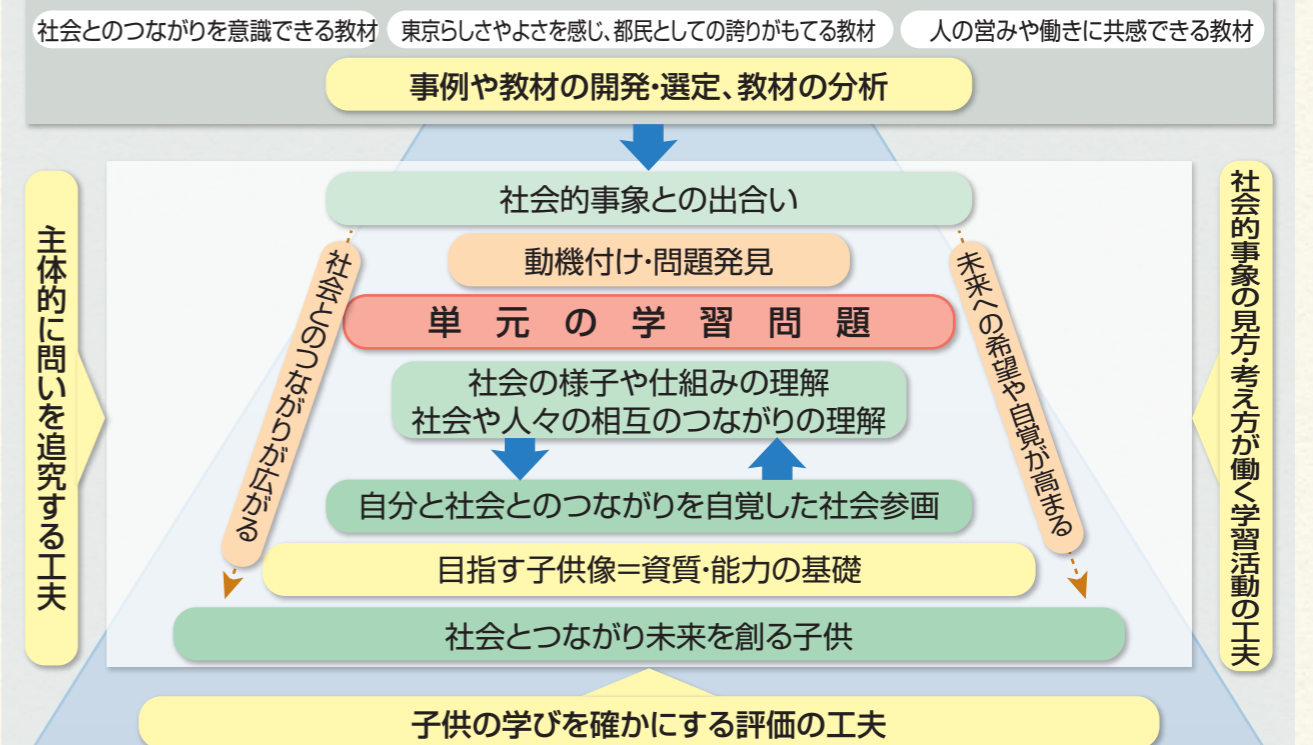
目指す子供像	・社会をよく見て、様子や仕組みが分かる子供 ・社会的事象への問いをもち、社会の出来事を自分とつなげ、よりよい社会づくりに関わろうとする子供			
	3年生	4年生	5年生	6年生
知識及び技能	自分たちの暮らす区市町村への確かな理解を基に、社会的事象の特色や相互の関連、意味を考え、地域社会の未来を考えようとする子供の育成	自分たちの暮らす東京都への確かな理解を基に、社会的事象の特色や相互の関連、意味を考え、東京の未来を考えようとする子供の育成	我が国の国土や産業の確かな理解を基に、社会的事象の特色や相互の関連、意味を多角的に考え、我が国の産業や国土の未来を考えようとする子供の育成	我が国の政治、歴史、国際社会における役割の確かな理解を基に、社会的事象の特色や相互の関連、意味を多角的に考え、我が国の未来を考えようとする子供の育成
思考力・判断力・表現力等				
学びに向かう力・人間性等				

仮説

社会的事象の見方・考え方と獲得させたい知識、そのための問いや資料との関係を吟味して授業を構想することで、教師は効果的な教材開発が可能となる。また、子供が社会的事象の見方・考え方を働かす学習活動を工夫し、学びを確かに見取る評価方法を工夫することにより、子供が主体的に問いを追究する学習が実現し、社会とつながり未来を創る子供が育つだろう。

見方・考え方 社会とのつながり 問い 主体的な学び(見通しと振り返り) 指導と評価の一体化

目指す授業づくりのイメージ



授業づくりの手だて

授業づくりの手だて① 主体的に問いを追究する工夫 <ul style="list-style-type: none"> ●問題意識が高まり問いが生まれる社会的事象との出会いの工夫 ●予想や学習計画立案と子供の思考に即した問いの構成の工夫 ●調べる対象、資料や方法を子供が選んで追究する展開や学習活動の工夫 	授業づくりの手だて② 見方・考え方が働く学習活動の工夫 <ul style="list-style-type: none"> ●視点に着目して問いについて調べる学習活動の工夫 ●比較・分類・総合・関連付けて考察する学習活動の工夫 ●社会に見られる課題の解決や関わり方について議論し考えを高め合う学習活動の工夫 	授業づくりの手だて③ 子供の学びを確かにする評価の工夫 <ul style="list-style-type: none"> ●3観点による評価計画の作成 ●指導と評価の一体化を図る(教師が指導に生かす)ための評価の工夫 ●子供が自分の学びを振り返り、次の学びに生かす評価活動の工夫
--	--	---

ICT・タブレット端末の効果的活用

研究概要

本校は、令和元年・2年度国立教育政策研究所教育課程研究指定校(小学校社会)として、学習指導要領改訂に伴う新教材の開発や評価について研究に取り組みました。その研究成果を継続し、令和3年度からは、国立教育政策研究所教育課程実践検証協力校として、社会科の研究を続けています。

また、10年前にも、全国小学校社会科研究協議会の研究大会の会場校として、社会科の授業を提案しています。

今大会の研究主題にある「社会とつながり未来を創る子供の育成」を図る社会科の授業の実現に向けて、子供が地域のひと・もの・ことにつながるができる教材開発をすすめ、単元のねらいに迫る人物の営みを資料化するとともに、「自分発・みんな経由・自分行き」の授業を通して、社会的事象の見方・考え方を働かせ、主体的に問いを追究する学習を実現し、「社会とつながり未来を創る子供の育成」を目指しています。

そのために次の3つのことを大切に授業づくりをすすめています。

- 未来の社会を創ることにつながる見方・考え方を養う事例や人物の教材化
- 「じぶんタイム・みんなタイム・ふりかえりタイム」による授業構成
- 子供が学びを自ら振り返るツール「学び方カード」の活用

時程

8:35	8:50	9:35	9:40	10:25	10:40	11:35	12:05	13:05	14:25	14:40	16:30
受付 生活科 授業公開		移動	公開授業	移動	全体会 会場校提案	指導講評	昼食	学年別授業研究会	移動	学年別課題研究会	

講師

大妻女子大学教授 **澤井 陽介先生**

公開授業・学年別授業研究会

学年	組	授業者	小単元名	提案者	司会者	助言者	記録者
3年	1	日向野 彰久	新宿区のうつりかわり	新宿区立 富久小学校 主任教諭 近藤 直大	板橋区立 志村第一小学校 主幹教諭 渡辺 智史	中野区立 北原小学校 校長 佐藤 民男	板橋区立 板橋第一小学校 主幹教諭 堀米 章子
	2	下楠園 達也	～過去から未来へ発展する新宿区の希望～				
	3	山根 恵子	私たちのくらしと工場				
	4	菊池 友也	～東京染小紋を作り続けるHさんの仕事～				
4年	2	秋山 竜太郎	地震からくらしを守る	世田谷区立 烏山北小学校 主任教諭 名取 慶	足立区立 平野小学校 主幹教諭 板橋 海	板橋区立 新河岸小学校 校長 木村 道人	板橋区立 成増ヶ丘小学校 教諭 島崎 美早
	3	吉岡 泰志	～自助の取組で首都直下地震を乗り越える～				
	1	香取 桜子	受け継がれる祭りと文化財				
	4	西川 潤	～地域の祭りと迎賓館を未来へ残す～				
5年	1	早川 雅	くらしと産業を変える情報通信技術	町田市立 鶴川第四小学校 主任教諭 後藤 亮	足立区立 中川北小学校 主幹教諭 海野 敦彦	中野区立 桃花小学校 校長 吉川 正	足立区立 辰沼小学校 主任教諭 本木 俊徳
	2	小松 里実	～情報活用を通して未来の産業を考える～				
6年	2	坪田 真尚	明治の新しい国づくり	北区立 王子小学校 主任教諭 小甲 圭悟	杉並区立 沓掛小学校 主任教諭 一杉 大介	小金井市 教育委員会 統括指導主事 田村 忍	新宿区立 戸山小学校 教諭 市川 ゆう
	1	島谷 直樹	地球規模の課題解決と国際協力				
	3	杉本 季穂	～課題を乗り越え世界の人々と共に生きる～				
1年	1	大島 なぎさ	たのしいあきいっぱい ～つくてつたえよう、みんなのあき～				
	2	山口 緑					
	3	馬見塚 拓也					
2年	1	瀧上 悠太	もっとなかよしまちたんけん ～まちの人とつながってすてきをみつけよう～				
	2	首藤 祥野					
	3	前田 亮佑					
	4	長田 英恵					

学校概要

- 創立：平成19年(2007年)
- 校長：石井 正広
- 児童：610人 ■学級数：20学級
- 住所：〒160-0004 東京都新宿区四谷2-6
- URL：<https://www.shinjuku.ed.jp/es-yotsuya/index.html>



学校・地域の特徴

本校は、明治8年開校の四谷小学校を前身に、平成19年にそれぞれ百年以上の歴史を誇った四谷第一小学校、四谷第三小学校、四谷第四小学校を統合して生まれた統合新校として、創立17年目を迎え、三校の歴史と伝統を引き継ぎ、地域協働学校として地域と共に歩みをすすめてきました。現在の校舎は統合時に新設されたものです。

学校の近くには、江戸城四谷見附跡、四谷大木戸跡や玉川上水記念碑、国宝の迎賓館などがあり、江戸から続く歴史を肌で感じることができる地域です。四谷小学校独自の組織であるスマイルクラブ(教育支援ボランティア)の支援のもと、生活科・社会科・総合的な学習の時間を中心に地域社会とつながった学習が展開されています。

また、小学校の校舎と施設一体型の四谷子ども園との交流活動とともに、50年続く天童市立干布小学校との姉妹校交流も学校の特徴ある教育活動の一つです。両校の6年生同士が夏と春に直接交流を行うだけでなく、全学年で作品交流やオンライン交流をしています。

学年別課題研究会

学年	提案都道府県	提案者	司会者	助言者	記録者
3年A	北海道	札幌市立新札幌わかば小学校 教諭:千葉 拓士	北海道教育大学附属札幌小学校 教諭:河原 秀樹	札幌市立山鼻小学校 校長:佐野 浩志	中野区立みなみの小学校 教諭:小新 祐介
	東京都	江戸川区立大杉第二小学校 主任教諭:柳沼 麻美	東京学芸大学附属大泉小学校 教諭:山本 拓郎	板橋区立成増ヶ丘小学校 校長:西谷 秀幸	
3年B	石川県	金沢市立伏見台小学校 教諭:井南 亮祐	金沢大学附属小学校 副校長:森田 圭一	金沢市立三和小学校 校長:河本 隆明	新宿区立東戸山小学校 教諭:北嶋 高明
	東京都	国分寺市立第三小学校 主任教諭:田代 亜弓	中野区立桃花小学校 主任教諭:久米 大輝	西東京市立住吉小学校 校長:小林 宏	
4年A	香川県	高松市立下笠居小学校 教諭:木戸 隆也	香川大学教育学部附属高松小学校 教頭:轟 秀明	高松市立木太北部小学校 校長:市原 茂幹	昭島市立拝島第一小学校 教諭:関口 翼
	東京都	足立区立平野小学校 主幹教諭:板橋 海	足立区立足立小学校 主幹教諭:小林 真理子	板橋区立常盤台小学校 副校長:沢畑 慶介	
4年B	鳥取県	境港市立境小学校 教諭:山口 まさ仁	境港市立境小学校 教諭:安達 和哉	境港市立中浜小学校 校長:植田 伸一	八王子市立柏木小学校 教諭:小山 恭延
	東京都	品川区立御殿山小学校 主任教諭:本宮 雅俊	練馬区立大泉第二小学校 主任教諭:飯塚 将史	新宿区立市谷小学校 副校長:増田 義久	
5年A	高知県	高知市立昭和小学校 教諭:岡崎 麻央	高知市立横浜小学校 教諭:田村 隆史	高知市立昭和小学校 校長:小川 晶子	板橋区立志村第四小学校 主幹教諭:平嶋 美穂
	東京都	町田市立小山小学校 主任教諭:嶋中 智彦	大田区立道塚小学校 主任教諭:北村 仁一	足立区立六木小学校 校長:田中 琢也	
5年B	岐阜県	岐阜市立加納小学校 教諭:梅村 翔平	可児市立桜ヶ丘小学校 教諭:山口 章太郎	羽島市立竹鼻小学校 校長:山田 健司	板橋区立高島第五小学校 教諭:戸塚 慶太郎
	東京都	江東区立第一大島小学校 主幹教諭:長尾 良佑	大田区立雪谷小学校 教諭:平岡 秀太郎	新宿区教育委員会 統括指導主事:北中 啓勝	
6年A	青森県	青森市立造道小学校 教諭:吉浦 純	青森市立浜田小学校 教諭:間山 浩樹	青森市立沖館小学校 校長:大賀 重樹	東久留米市立第三小学校 主任教諭:中島 良
	東京都	世田谷区立等々力小学校 主任教諭:渡邊 歩	板橋区立赤塚小学校 主任教諭:鳥海 琢身	西東京市立谷戸第二小学校 校長:鈴木 優介	
6年B	徳島県	徳島市立助任小学校 教諭:武知 由花	徳島市立沖洲小学校 教諭:大下 真季	徳島市立津田小学校 校長:永井 武	新宿区立東戸山小学校 主幹教諭:菱田 陽子
	東京都	新宿区立江戸川小学校 主幹教諭:山北 陽平	新宿区立落合第二小学校 主幹教諭:福成 利之	青梅市立新町小学校 校長:塚田 直樹	

研究概要

校内全体で、社会科をはじめ全ての教科等の学習において、子供が主体的に考え、話し合い、表現する授業を継続して行っており、自ら問いをもち、対話的に学び合ったり多角的に考えたりする学習活動を展開しているところです。研究の重点は、以下のとおりです。

○子供が主体的に学び方を選択し、調べて考える時間を十分に確保して、少人数グループやICT端末等を効果的に活用して友達とゆったりと話し合い、表現できるようにする。

- 社会的事象の見方・考え方を働かせることを促す教材を開発する。
- 社会的事象に着目した問いや、社会的事象の特色や相互の関連、意味を考える問いを設定する。
- 問いをもち、対話的に学び合い、複数の立場や意見を基に考える学習活動を工夫する。
- 毎時間の学習活動や評価に合わせて、ノート等で振り返りを行い、次時の学習につなげていく。

時程

8:35	8:50	9:35	9:40	10:25	10:40	11:35	12:05	13:05	14:25	14:40	16:30
受付	生活科・生活単元授業公開	移動	公開授業	移動	全体会議校提案	指導講評	昼食	学年別授業研究会	移動	学年別課題研究会	

講師

東京学芸大学教授 **櫻井 眞治先生**

公開授業・学年別授業研究会

学年	組	授業者	小単元名	提案者	司会者	助言者	記録者
3年	1	高瀬 誠哉	①農家ではたらく人々の仕事 ②小金井市の様子のうつりかわり	武蔵村山市立第九小学校 主幹教諭 大野 拓哉	小金井市立小金井第三小学校 主任教諭 倉林 宏樹	府中市立府中第九小学校 校長 生井 信太郎	武蔵村山市立小中一貫校大南学園第七小学校 教諭 小杉 優太
	2	荒井 秀人					
	3	鶴木 優衣					
	4	高木 響子					
4年	1	齊藤 美穂	とどけよう命の水 ～玉川兄弟と玉川上水の開発～	中野区立中野本郷小学校 主幹教諭 大口 高史	東大和市立第三小学校 主幹教諭 井上 寛介	小平市立小平第四小学校 副校長 栗原 由紀子	杉並区立馬橋小学校 主任教諭 坂場 尚洋
	2	深町 美里					
	3	澤久保 敦					
	4	小場 俊夫					
5年	1	黄田 信治	自動車をつくる工業	文京区立昭和小学校 指導教諭 寺本 大一	あきる野市立五日市小学校 主幹教諭 水間 信護	府中市立小柳小学校 校長 内井 利樹	練馬区立開進第三小学校 教諭 浅野 正英
	2	宮坂 真緒					
	3	松本 将吾					
6年	1	笠原 駿	①わたしたちの願いを実現する政治 ②長く続いた戦争と人々の暮らし	足立区立西伊興小学校 主幹教諭 高橋 宏和	練馬区立石神井東小学校 主幹教諭 飯塚 航	杉並区立荻窪小学校 校長 西脇 裕高	杉並区立荻窪小学校 教諭 山根 優里
	2	安藤 明日香					
	3	鈴木 雄士					
1年	1	大楽 美保子	じぶんでできるよ				
	2	加藤 健					
	3	渡部 順子					
	4	丸野 陽子					
2年	1	中堀 美佳	もっとなかよし まちたんけん				
	2	駒嶺 菜々子					
	3	鈴木 優					
	4	崎浜 理枝					
梅の実	3	志村 淳一 中原 ゆき	小金井まち名人になろう				

学校概要

■創立：明治6年(1873年)

■校長：浅野 正道

■児童：727人 ■学級数：25学級

(通常の学級22学級、特別支援学級3学級)

■住所：〒184-0004 東京都小金井市本町1-1-6

■URL：<https://dai1-es.koganei.ed.jp>



学校・地域の特色

本校は、明治6年(1873年)、小金井市内で現存する最も古い寺である金蔵院の中に尚綱学舎として開校し、令和5年に創立150周年を迎える長い歴史と伝統を有しています。学区及びその周辺には、市役所や警察・消防署、農家、商店街やスーパーマーケット、浄水所、ごみ中間処理場、玉川上水等があり、社会科学習の教材の宝庫となっています。令和2年度より国立教育政策研究所の研究指定を受けて、社会科を中心に校内研究を継続しており、令和3年度に第75回全国社会科教育研究協議会(社会科教育連盟)会場校として、社会科と生活科の公開授業を行いました。学校全体で、社会科をはじめ全ての教科等の学習において、子供が主体的に考え、話し合い、表現する授業づくりに取り組んでいます。

学年別課題研究会

学年	提案都道府県	提案者	司会者	助言者	記録者
3年A	滋賀県	甲賀市立希望ヶ丘小学校 教諭:井ノ尾 大	甲賀市立柏木小学校 教諭:瀬戸山 幹	甲賀市立伴谷小学校 校長:中嶋 政二	杉並区立杉並第三小学校 主幹教諭:戸田 憲一
	東京都	大田区立入新井第五小学校 教諭:馬場 友博	府中市立府中第九小学校 主幹教諭:安岡 雄大	練馬区立旭丘小学校 校長:酒川 敬史	
3年B	群馬県	桐生市立川内小学校 教諭:柴崎 有美子	桐生市立南小学校 教諭:勇崎 重紀	桐生市教育委員会 指導主事:谷田部 善博	八王子市立下柚木小学校 主任教諭:藤井 桂子
	東京都	武蔵野市立第一小学校 主任教諭:篠 有美子	国分寺市立第七小学校 主任教諭:諸橋 由貴	八王子市立第九小学校 校長:宇都宮 晃	
4年A	山梨県	上野原市立上野原小学校 教諭:八木 裕行	山梨大学教育学部附属小学校 教諭:神戸 博貴	甲府市立大岡小学校 校長:青木 央	八王子市立宮上小学校 主任教諭:塩野 和子
	東京都	杉並区立荻窪小学校 教諭:清閑寺 由子	多摩市立貝取小学校 教諭:竹内 麻菜美	小金井市教育委員会 指導主事:向井 隆一郎	
4年B	岡山県	岡山市立旭操小学校 教諭:田中 亮太	岡山大学教育学部附属小学校 主幹教諭:南 再俊	赤磐市立山陽小学校 校長:岸本 勝義	国分寺市立第七小学校 主任教諭:小森 美砂
	東京都	世田谷区立芦花小学校 主任教諭:長岡 恭平	あきる野市立増戸小学校 主任教諭:八木 佳奈	東村山市立野火止小学校 校長:大谷 憲司	
5年A	栃木県	那須塩原市立豊浦小学校 教諭:郡司 哲	那須塩原市立三島小学校 教諭:渡辺 俊樹	大田原市立黒羽小学校 教頭:種村 武彦	多摩市立多摩第二小学校 教諭:吹山 一朗太
	東京都	調布市立上ノ原小学校 主幹教諭:小松 陽子	三鷹市立第二小学校 主任教諭:酒井 まりか	福生市立福生第四小学校 校長:南方 孝之	
5年B	広島県	三島市立沼田東小学校 教諭:加藤 慎也	三島市立南小学校 教諭:森林 竜也	三原市立須波小学校 校長:福原 喜美子	渋谷区立幡代小学校 教諭:長内 祐太
	東京都	渋谷区立幡代小学校 主任教諭:岡澤 雄二郎	小金井市立小金井第一小学校 主任教諭:笠原 駿	八王子市教育委員会 統括指導主事:北川 大樹	
6年A	愛媛県	松山市立粟井小学校 教諭:山下 拓也	西予市立宇和町小学校 教諭:上田 真之介	愛媛大学教育学部附属小学校 副校長:桐山 真美	青梅市立第二小学校 教諭:渡辺 将史
	東京都	八王子市立元八王子小学校 教諭:増島 浩平	八王子市立散田小学校 主幹教諭:川崎 毅	杉並区立馬橋小学校 校長:小澤 伸生	
6年B	埼玉県	川口市立本町小学校 教諭:海老澤 成佳	川口市立鳩ヶ谷小学校 教諭:入江 直人	所沢市立並木小学校 校長:山村 拓司	練馬区立練馬第三小学校 主任教諭:山川 美帆
	東京都	世田谷区立経堂小学校 主任教諭:根市 真広	立川市立第十小学校 主任教諭:外館 功一朗	八王子市立散田小学校 校長:島田 学	

研究概要

子供が「問い」に向かい、当事者意識をもって主体的に追究していく授業づくりを目指し、文部科学省や東京都教育委員会から協力校・推進校の指定を受け、実践的な研究を進めています。

研究大会では、都小社研の研究理論を踏まえて、これまで社会科授業で取り上げてきた地域教材と、子供たちの「？」を導き出す教材との出会いの工夫を分析・整理し、主体的な学びの方程式「日本橋スタイル」を提案します。

【日本橋スタイル】

- 地域教材の開発：販売の仕事（地域に根付く「三越本店」「馬喰町問屋街」）、年中行事（日本橋最大の祭り「べったら市」）、工業生産（優れた技術 文房具「ぺんてる」）、情報産業（報道の使命「読売新聞」）、江戸文化（老舗 浮世絵版元「伊場仙」）、政治（日本橋の再開発「三井不動産」「首都高速道路」）
- 教材との出会い：2段階の教材提示と疑問・予想、毎時間の「問い」の設定 など

時 程

8:35	8:50	9:35	9:40	10:25	10:40	11:35	12:05	13:05	14:25	14:40	16:30
受付	生活科・幼稚園 授業公開	移動	公開授業	移動	全体会 会場校提案	指導講評	昼食	学年別授業研究会	移動	学年別課題研究会	

講 師

國學院大學教授 **安野 功先生**

公開授業・学年別授業研究会

学年	組	授業者	小単元名	提案者	司会者	助言者	記録者
3年	1	斎藤 直子	日本橋に根付くお店の仕事 「日本橋三越本店」	品川区立 中延小学校 主任教諭 福島 翔太	荒川区立 第三瑞光小学校 主任教諭 佐々木 皓平	葛飾区立 川端小学校 校長 森 進一	江東区立 豊洲西小学校 主任教諭 岩下 千夏
	2	加藤 慶一郎					
	3	本田 千晶					
4年	1	吉田 義晴	日本橋に受け継がれる祭り「べったら市」	中央区立 佃島小学校 主任教諭 水野 良太	江東区立 八名川小学校 主任教諭 山田 ちひろ	江東区立 八名川小学校 校長 澤田 純二	台東区立 平成小学校 教諭 岩田 裕輝
	2	宮尾 慧吾					
	3	梅澤 梓					
5年	1	石塚 晃子	優れた技術でつくる文房具	足立区立 栗原小学校 主任教諭 高橋 陵	北区立 西ヶ原小学校 指導教諭 清水 隆志	足立区立 西新井小学校 校長 秋吉 かおり	江東区立 第四砂町小学校 教諭 平山 潤
	2	古俣 和也					
6年	1	古川 滯	日本橋に伝わる江戸の町人文化	江東区立 東陽小学校 主任教諭 山口 孝	葛飾区立 宝木塚小学校 主任教諭 此原 拓朗	江戸川区立 二之江小学校 校長 大須賀 慎一	千代田区立 富士見小学校 教諭 平盛 洋輔
	2	廣川 剛士					
1年	1	野崎 秀年	大好き日本橋 公園探検				
	2	田川 聡子					
2年	1	近藤 智子	もっと大好き日本橋 町探検				
	2	佐野 倫太郎					
	3	小池 哲史					
幼 年 長		鈴木 美夢	だいすきにほんぼし				

学校概要

- 創立：平成2年（1990年）
- 校長：児玉 大祐
- 児童：440人 ■学級数：15学級
- 住所：〒103-0013 東京都中央区日本橋人形町1-1-17
- URL：<https://www.chuo-kyo.ed.jp/~nihonbasi-es/>



学校・地域の特色

日本橋は、三越本店や日本銀行など歴史ある建築物が立ち並ぶエリアで、古き良き伝統と新しさが共存している魅力があります。また、江戸時代から五街道の起点として、全国各地から多くの人や物が集まってきました。今でも商業・経済・文化の中心地として、賑わいを見せている地域です。

西郷隆盛の屋敷跡に建つ本校では、地域の特色を生かし、伝統と文化を大切にしたい教育活動を展開するとともに、ICTを活用した「オンライン英会話」や、一律に子供たちに課す宿題を廃止し、家庭での子供の学びを支援する「My Study」に取り組むなど、先進的な教育活動にも積極的に挑戦しています。

学年別課題研究会

学年	提案都道府県	提案者	司会者	助言者	記録者
3年A	千葉県	八街市立朝陽小学校 教諭:山本 修平	四街道市立中央小学校 教頭:佐伯 和博	八街市立実住小学校 校長:大根 雄一	荒川区立ひぐらし小学校 教諭:佐藤 天
	東京都	台東区立忍岡小学校 主任教諭:蜂谷 大輔	板橋区立板橋第六小学校 主幹教諭:金子 剛	江戸川区立鹿骨東小学校 校長:中田 伸代	
3年B	山口県	防府市立大道小学校 教諭:岡田 有理	萩市立明倫小学校 教頭:徳永 淳一	防府市立華浦小学校 校長:川本 尚貴	中央区立月島第一小学校 教諭:川口 瑞樹
	東京都	中央区立月島第三小学校 主任教諭:中野 慶祐	中央区立明石小学校 主任教諭:中野 幸子	墨田区立立花吾郷の森小学校 校長:向井 一郎	
4年A	沖縄県	本部町立上本部学園 教諭:安里 友貴	伊江村立西小学校 教諭:大城 英樹	名護市立真喜屋小学校 教頭:泉川 良之	江東区立第七砂町小学校 教諭:山崎 翼
	東京都	北区立王子小学校 主任教諭:渡邊 要	東京学芸大学附属大泉小学校 教諭:岩岡 敬祐	港区立弁小学校 校長:矢部 洋一	
4年B	神奈川県	横浜市立市場小学校 教諭:磯野 哲英	横浜市立万騎が原小学校 主幹教諭:加藤 沙智子	横浜市立大曾根小学校 校長:宮本 雅司	台東区立田原小学校 主幹教諭:伊志嶺 拓真
	東京都	台東区立忍岡小学校 主任教諭:草野 明子	台東区立富士小学校 主任教諭:黒木 繭	台東区立千束小学校 副校長:若林 廣美	
5年A	茨城県	行方市立北浦小学校 教諭:浅野 貴宏	行方市立麻生小学校 教諭:小神野 雅幸	行方市教育委員会 指導室長:大崎 雅之	文京区立窪町小学校 主任教諭:和田 崇志
	東京都	文京区立小日向台町小 主任教諭:鎌田 美穂	足立区立千寿本町小学校 主幹教諭:池田 誉頼	江東区立第七砂町小学校 校長:二ノ宮 正信	
5年B	名古屋市	名古屋立瀧川小学校 教諭:石川 智美	名古屋立富士見台小学校 教頭:安西 佳弘	名古屋立福永小学校 校長:石原 和明	葛飾区立宝木塚小学校 主任教諭:佐山 雄基
	東京都	文京区立昭和小学校 教諭:安倍 啓一郎	台東区立蔵前小学校 主任教諭:山田 智裕	中央区立佃島小学校 校長:岡部 君夫	
6年A	京都市	京都市立下京雅小学校 教諭:中川 清博	京都市立安井小学校 教諭:柱谷 元紀	京都市総合教育センター 首席指導主事:鈴木 宏紀	江東区立第六砂町小学校 教諭:川尻 浩意
	東京都	世田谷区立山手小学校 主幹教諭:藤井 祐太	江東区立亀高小学校 主幹教諭:中村 歩	江戸川区立篠崎第二小学校 校長:高橋 宏幸	
6年B	福岡県	福岡教育大学附属小倉小学校 教諭:三栗谷 渉	北九州市立小池特別支援学校 教頭:前田 聡一	北九州市立上津役小学校 校長:宮崎 貴寛	江東区立浅間壱川小学校 主任教諭:大堀 健
	東京都	八王子市立元八王子小学校 教諭:田口 伸秀	武蔵村山市立第二小学校 主幹教諭:仲 純平	大田区立相生小学校 副校長:山崎 禎久	

第4会場 世田谷区立代沢小学校

研究概要

地域や社会、人々の働きに着目し、自ら問いをもち、見方・考え方を働かせながら、自らの学習を振り返ったり見直したりして学び、対話を通して考えを広げ深める子供を育成しています。

- 子供の追究意欲を高める地域教材の開発を行うとともに、教師の手を離れても自ら学びを進められるような単元設計と学習活動を工夫する。
- 子供が自らの学習状況を管理したり把握したりするとともに、学びを次につなげるための改善の視点をもてるよう振り返る活動を工夫する。
- 子供の学習の進捗状況を評価し、社会的事象の見方・考え方を働かせて追究することができるよう教師の助言の仕方や学びの場の設定を改善する。

時程

8:35	8:50	9:35	9:40	10:25	10:40	11:35	12:05	13:05	14:25	14:40	16:30
受付	生活科 授業公開	移動	公開授業	移動	全体会 会場校提案	指導講評	昼食	学年別授業研究会	移動	学年別課題研究会	

講師

白百合女子大学教授 **中田 正弘先生**

公開授業・学年別授業研究会

学年	組	授業者	小単元名	提案者	司会者	助言者	記録者
3年	1	西山 享洋	区のうちかわり ～世田谷区の昔・今・未来～	世田谷区立 烏山小学校 主任教諭 長坂 光一郎	大田区立 徳持小学校 主任教諭 江澤 曜子	府中市立 第十小学校 校長 草刈 あずさ	世田谷区立 中町小学校 教諭 市来 恵美
	2	長谷川 真弥					
	3	木村 洋介					
4年	1	横田 富信	自然災害からくらしを守る ～多摩川水害から学ぶ～	世田谷区立 太子堂小学校 教諭 鈴木 崇士	品川区立 伊藤学園 主任教諭 吉野 修平	江東区立 第二辰巳小学校 校長 新貝 朗	港区立 港南小学校 主任教諭 盛 裕史
	2	桑田 亜貴子					
	3	横山 大珠					
5年	1	横田 恒	情報をいかす産業 ～これからの運輸業～	世田谷区立 赤堤小学校 主幹教諭 小田 克哉	世田谷区立 深沢小学校 主幹教諭 長谷川 実佐	町田市立 鶴間小学校 校長 浦木 義尚	町田市立 鶴川二小学校 主任教諭 丹羽 励
	2	近藤 朋子					
	3	苅野 淳					
6年	1	山本 剛己	新しい日本、平和な日本へ ～歴史から学び、未来につなげる～	世田谷区立 烏山北小学校 主幹教諭 山家 哲雄	世田谷区立 多聞小学校 主任教諭 鈴木 芳実	町田市立 忠生小学校 校長 三好 浩一	調布市立 上ノ原小学校 主任教諭 稲村 未来
	2	小池 裕樹					
1年	1	川崎 和子	せせらぎのはる なつ あき ふゆ ～あきといっしょに～				
	2	仲田 萌美					
	3	渡邊 千絵					
2年	1	塩田 浩代	もっともっとまちたんけん ～大すきな代沢のまち～				
	2	小島 英雅					
	3	古屋 要子					

学校概要

- 創立: 明治13年 (1880年)
- 校長: 諸角 哲男
- 児童: 568人 ■学級数: 17学級
- 住所: 〒155-0032 東京都世田谷区代沢5-1-10
- URL: <https://school.setagaya.ed.jp/dawa/>



学校・地域の特色

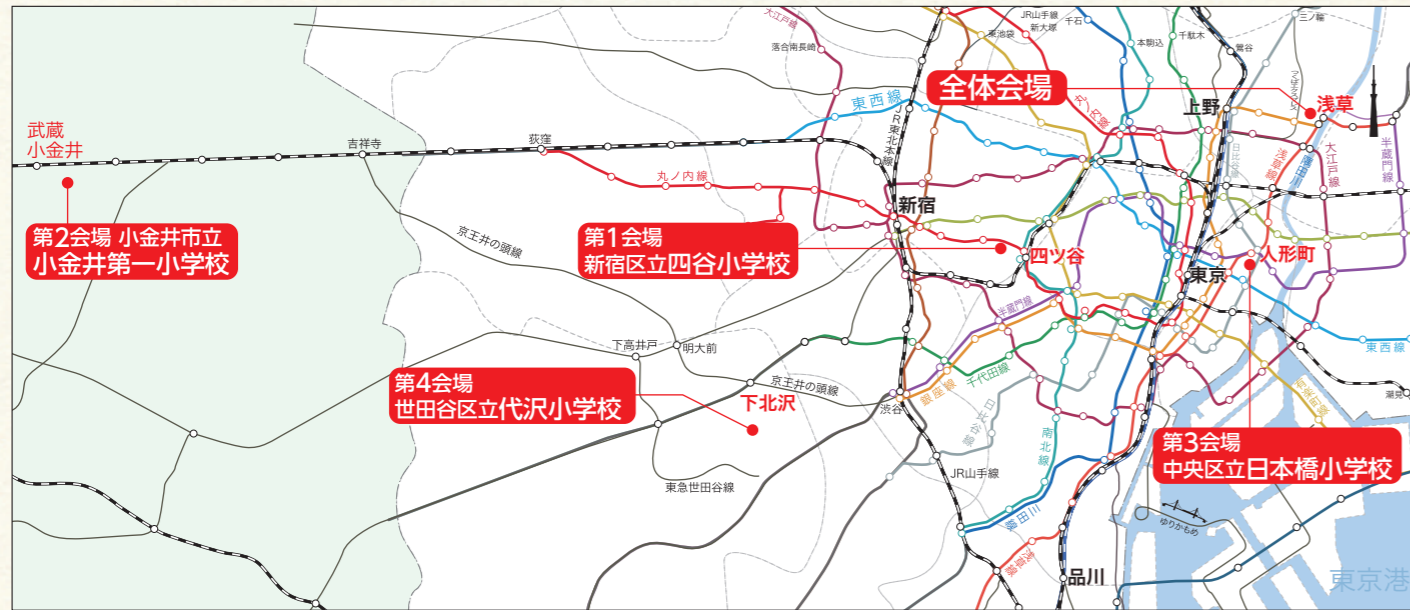
本校は、明治13年(1880年)に伊東伝吉氏邸に「代澤学校」として開校し、令和5年度に創立144周年を迎える長い歴史と伝統を有しています。下北沢駅の南口商店街を抜けた住宅地にある本校の周辺には、徳川家ゆかりの「森蔵寺」、北澤八幡神社等、歴史的建造物もあり自然も豊かです。また、校舎の南側には、玉川上水の分水(北沢川)を暗渠とした「北沢川緑道」が遊歩道として整備され、高度処理水が流れる「せせらぎ」には、四季折々の動植物を見ることができます。「せせらぎ」の自然を生かした「せせらぎ学習」、朝の「ランランタイム」を中心とした健康教育、1年生から6年生のたてわり班による「せせらぎ班活動」、平成元年から続く山形県の舟形小との「交流学習」などの特色ある教育活動を行っています。令和3年度から、生活科、社会科の研究を進めています。

学年別課題研究会

学年	提案都道府県	提案者	司会者	助言者	記録者
3年A	熊本県	熊本市立北部東小学校 教諭:藤野 海	熊本市立田迎小学校 教諭:右田 健蔵	熊本市立本荘小学校 校長:西川 英臣	府中市立府中第一小学校 教諭:堀川 大樹
	東京都	西東京市立東小学校 教諭:伊藤 隆徳	目黒区立田道小学校 主任教諭:福盛田 嘉子	多摩市教育委員会 指導主事:池田 豊一	
3年B	神奈川県	川崎市立下作延小学校 教諭:堀越 晋	川崎市立末長小学校 教諭:玉淵 隆信	川崎市立渡田小学校 校長:楠田 典子	世田谷区立希望丘小学校 主幹教諭:森 広海
	東京都	世田谷区立砧小学校 教諭:小池 羽音	町田市立町田第五小学校 主幹教諭:小澤 智史	目黒区立不動小学校 副校長:川原 知茂	
4年A	大阪府	大阪市立義務教育学校生野未来学園 教諭:長井 泰三	大阪市立天王寺小学校 主務教諭:田坂 圭祐	大阪市立上福島小学校 校長:池田 眞一	大田区立嶺町小学校 主任教諭:射水 博子
	東京都	港区立港南小学校 主任教諭:盛 裕史	世田谷区立太子堂小学校 教諭:鈴木 崇士	稲城市立稲城第三中学校 副校長:長澤 慎哉	
4年B	佐賀県	佐賀市立勸興小学校 教諭:榎津 優規	佐賀市立巨勢小学校 教諭:江頭 涉吾	神崎市立仁比山小学校 校長:秋吉 洋志	渋谷区立神南小学校 主任教諭:須川 美奈子
	東京都	大田区立大森第四小学校 教諭:菊池 大輔	品川区立伊藤学園 主任教諭:吉野 修平	世田谷区立玉堤小学校 校長:伊藤 修久	
5年A	静岡県	熱海市立第二小学校 教諭:廣田 圭祐	伊豆市立中伊豆小学校 教諭:山本 太貴	伊豆市立天城小学校 教頭:木村 岳友	世田谷区立赤堤小学校 主任教諭:植波 真志
	東京都	世田谷区立烏山北小学校 主任教諭:渡辺 大介	調布市立杉森小学校 主任教諭:染谷 恭平	世田谷区立中町小学校 校長:児島 信郎	
5年B	北海道	上川町立上川小学校 教諭:伊藤 旭人	上富良野町立東中小学校 教頭:小島 充彦	富良野市立扇山小学校 校長:桑原 啓成	世田谷区立明正小学校 教諭:三上 優輔
	東京都	世田谷区立瀬田小学校 主幹教諭:草薙 堅太郎	渋谷区立笹塚小学校 主任教諭:村田 祐基	多摩市立瓜生小学校 校長:水野 裕司	
6年A	鹿児島県	鹿児島市立伊敷台小学校 教諭:石川 貴大	鹿児島市立桜丘小学校 教諭:春口 伸二	出水市教育委員会 生徒指導専門官:田邊 源裕	世田谷区立武蔵丘小学校 主任教諭:松本 武
	東京都	世田谷区立多聞小学校 主任教諭:鈴木 芳実	調布市立調布第三小学校 主任教諭:三好 雄太	多摩市立諏訪小学校 校長:齋藤 幸之介	
6年B	奈良県	桜井市立朝倉小学校 教諭:岸本 陽	桜井市立城島小学校 教諭:砥出 友美	御所市立御所小学校 校長:高田 聡	世田谷区立多聞小学校 教諭:伊藤 優
	東京都	町田市立南成瀬小学校 主幹教諭:沼田 一臣	調布市立上ノ原小学校 主任教諭:稲村 未来	世田谷区立玉川小学校 校長:依田 哲治	

会場案内マップ

会場広域マップ



第1会場 新宿区立四谷小学校



〒160-0004 東京都新宿区四谷2-6
TEL.03-5369-3776
中央線・総武線：JR四ツ谷駅(赤坂出口)徒歩7分
東京メトロ丸ノ内線・南北線：四ツ谷駅(出口2)徒歩7分

第2会場 小金井市立小金井第一小学校



〒184-0004 東京都小金井市本町1-1-6
TEL.042-383-1141
JR中央線：武蔵小金井駅(南口)徒歩8分

全体会会場 浅草公会堂



■浅草公会堂
〒111-0032 東京都台東区浅草1-38-6
TEL.03-3844-7491
銀座線：浅草駅(1番・3番)徒歩5分
都営浅草線：浅草駅(A4)徒歩7分
東武鉄道：浅草駅(北口)徒歩5分
つくばエクスプレス：浅草駅(A1)徒歩3分



■浅草ビューホテル
〒111-8765 東京都台東区西浅草3-17-1
ナビダイヤル：0570-003-235



第3会場 中央区立日本橋小学校



〒103-0013 東京都中央区日本橋人形町1-1-17
TEL.03-3668-2361
都営浅草線：人形町駅(A6)徒歩3分
日比谷線：人形町駅(A2)徒歩4分
半蔵門線：水天宮前駅(7番)徒歩6分

第4会場 世田谷区立代沢小学校



〒155-0032 東京都世田谷区代沢5-1-10
TEL.03-3413-4551
電車最寄駅：小田急線下北沢駅(東口)・京王井の頭線下北沢駅(中央口) 徒歩10分
バス最寄停留所：小田急バス(下61・渋54) 代沢小学校

■ 都内4会場校 周辺風景



第1会場 新宿区立四谷小学校 四谷交差点付近



第2会場 小金井市立小金井第一小学校 武蔵小金井駅前



第3会場 中央区立日本橋小学校 水天宮



第4会場 世田谷区立代沢小学校 新しくなる下北沢の街並み



※表紙写真

中央:東京スカイツリー

左上:第1会場 迎賓館

右上:第2会場 小金井桜と玉川上水

(写真提供「小金井市観光まちおこし協会」)

左下:第3会場 日本橋

右下:第4会場 下北沢駅周辺

大会参加申し込みのご案内 本大会の申し込み受付は主催者の委託を受けて、株式会社JTB 教育第二事業部が行います。

1 参加申し込み方法

今大会の申し込み方法はホームページによるオンライン受付になります。

参加される方は、必ず事前の申し込みをお願いします。

下記アドレスよりホームページにアクセスください。

大会 ホームページ

<https://amarys-jtb.jp/zenshosha/> ⇒



- ①大会申込サイトより個人単位でお申し込みください。
- ②お申し込み完了後、お申し込み確認のメールが届きますのでご確認ください。
- ③登録の際、各自設定のパスワードが必要となります。申し込み後、予約の確認や変更が必要となりますので、ご自身でお控えください。
- ④変更等は、同サイトより手続きをお願いいたします。
- ⑤お支払いは、銀行振込、クレジットカード等指定の方法にてお願いいたします。
※領収証が必要な方は、ホームページより出力ください。
- ⑥申し込み後のキャンセル・返金はできません。

2 参加申し込み受付期間

■受付開始：令和5年9月19日(火)

■申し込み締切：10月20日(金)

3 参加申し込み内容について

- ①会場ごとに定員がございます。公開授業の定員を超えた場合は、体育館にて、授業者代表の授業をサテライト方式による同時中継でご覧いただくことができます。
- ②大会参加費(資料代を含む) お一人 5,000円
大会参加費は主催者からの委託により(株)JTB 教育第二事業部が収受します。
大会参加費を収受した時点で申し込み完了となります。
- ③お弁当は大会第2日、第1・第4会場のみご注文可能です。
料金は税込1,100円です。
- ④宿泊場所、東京までの交通手段の斡旋は行いません。各自でのお手配をお願いします。

4 お問い合わせ

株式会社JTB 教育第二事業部『社会科研究大会東京大会』係
〒141-0021 東京都品川区上大崎2-24-9 目黒IKビル3階
TEL:03-6631-3183 FAX:03-6631-2015
営業時間:月曜～金曜 9:30～17:30 休業日:土・日・祝祭日
担当:工藤・沖田

■ お問い合わせ先 東京大会実行委員会事務局

大会運営について

東京大会運営部長 練馬区立大泉東小学校長 小須田 哲史
TEL.03-3922-1355 FAX.03-5387-2098 e-mail kosuda.satoshi@nerima-ky.ed.jp

研究・理論・授業について

東京大会研究部長 西東京市立東伏見小学校長 中嶋 太
TEL.042-463-4517 FAX.042-463-5255 e-mail ep-hfusim@nishitokyo.ed.jp

申し込みについて

東京都小学校社会科研究会事業部 江戸川区立二之江小学校長 大須賀 慎一
TEL.03-3680-6273 FAX.03-3687-8419 e-mail shinichi-osuga@city.edogawa.tokyo.jp

東京都小学校社会科研究会ホームページ→

<https://www11.schoolweb.ne.jp/swas/index.php?id=1350008>

